

平成 30 年度

**沖縄における鉄軌道をはじめとする
新たな公共交通システム導入課題
詳細調査**

報告書

内閣府政策統括官(沖縄政策担当)

目次

1 調査概要	1-1
1.1 調査目的.....	1-1
1.2 調査内容.....	1-2
2 コスト縮減方策等の検討	2-1
2.1 過年度調査の概要.....	2-1
2.1.1 平成 22 年度調査の概要.....	2-1
2.1.2 平成 23 年度調査の概要.....	2-1
2.1.3 平成 24 年度調査の概要.....	2-2
2.1.4 平成 25 年度調査の概要.....	2-3
2.1.5 平成 26 年度調査の概要.....	2-5
2.1.6 平成 27 年度調査の概要.....	2-6
2.1.7 平成 28 年度調査の概要.....	2-7
2.1.8 平成 29 年度調査の概要.....	2-8
2.2 コスト縮減対象ルートを選定及び検討ケースの設定.....	2-11
2.3 構造形式の変更可能性についての検討.....	2-34
2.3.1 沖縄都市モノレールの延長区間の整備事例.....	2-34
2.3.2 近鉄けいはんな線の整備事例.....	2-37
2.3.3 大深度地下使用の適用可能性の検討.....	2-41
2.4 粘着駆動方式の小型鉄道の導入可能性の検討.....	2-50
2.4.1 粘着駆動方式の鉄軌道における最急勾配の事例.....	2-50
2.4.2 日本メーカーによる海外事例.....	2-51
2.4.3 海外メーカーの事例.....	2-52
2.4.4 粘着駆動方式の小型鉄道の導入可能性の検討.....	2-52
2.5 大規模地震発生時における津波対策の検討.....	2-53
2.5.1 大規模地震発生時における津波を想定した場合のルート計画事例.....	2-53
2.5.2 地下鉄等の浸水対策の事例.....	2-64
2.5.3 沖縄本島における想定津波の最大浸水深の把握.....	2-74
2.5.4 大規模地震発生時における津波対策の検討.....	2-80
2.6 浦添西海岸(牧港)を経由したルートの検討.....	2-85
2.7 支線軸(フィーダー路線)の精査.....	2-90
2.7.1 北部等にアクセスが可能となるフィーダー交通に関する検討.....	2-91
2.7.2 支線①(今帰仁ルート)の検討.....	2-105
2.8 コスト縮減方策の複数組合せの検討.....	2-107
2.8.1 鉄道(スマート・リニアメトロ).....	2-107
2.9 平成 30 年度調査のまとめ.....	2-109
3 需要予測モデルの精緻化	3-1
3.1 過年度調査の概要.....	3-1
3.1.1 平成 22 年度調査の概要.....	3-1
3.1.2 平成 26 年度調査の概要.....	3-1
3.1.3 平成 27 年度調査の概要.....	3-2
3.1.4 平成 28 年度調査の概要.....	3-3
3.1.5 平成 29 年度調査の概要.....	3-3
3.2 平成 30 年度調査の検討結果.....	3-4
3.2.1 全体の検討方針.....	3-4
3.2.2 将来人口フレームの整理【県民】.....	3-5
3.2.3 最新の開発プロジェクト整理.....	3-27
3.2.4 需要予測モデルの精緻化に向けた検討.....	3-27
3.2.5 平成 30 年度調査のまとめ.....	3-28

4 B/C等の算出	4-1
4.1 過年度調査の概要.....	4-1
4.1.1 平成 22 年度調査の概要.....	4-1
4.1.2 平成 23 年度調査の概要.....	4-1
4.1.3 平成 24 年度調査の概要.....	4-1
4.1.4 平成 25 年度調査の概要.....	4-1
4.1.5 平成 26 年度調査の概要.....	4-1
4.1.6 平成 27 年度調査の概要.....	4-1
4.1.7 平成 28 年度調査の概要.....	4-2
4.1.8 平成 29 年度調査の概要.....	4-2
4.2 平成 30 年度調査の検討結果.....	4-3
4.2.1 B/C等の算出に向けた前提条件等.....	4-3
4.2.2 需要予測、事業採算性、B/Cの算出.....	4-9
4.2.3 平成 30 年度調査のまとめ.....	4-21
5 需要喚起方策等の検討	5-1
5.1 過年度調査の概要.....	5-1
5.1.1 平成 24 年度調査の概要.....	5-1
5.1.2 平成 25 年度調査の概要.....	5-1
5.1.3 平成 26 年度調査の概要.....	5-2
5.1.4 平成 27 年度調査の概要.....	5-2
5.1.5 平成 28 年度調査の概要.....	5-2
5.1.6 平成 29 年度調査の概要.....	5-3
5.2 平成 30 年度調査の検討結果.....	5-4
5.2.1 需要喚起方策の体系的整理.....	5-4
5.2.2 クルーズ船来訪者の実態と需要喚起の視点の整理.....	5-7
5.2.3 既存鉄軌道事業者の事例による需要増加要因等の分析・整理.....	5-24
5.2.4 鉄道需要への定量的影響の検討.....	5-46
5.2.5 需要喚起方策のまとめ.....	5-47
5.2.6 平成 30 年度調査のまとめ.....	5-65
6 鉄軌道導入効果等の計測	6-1
6.1 過年度調査の概要.....	6-2
6.1.1 平成 23 年度調査の概要.....	6-2
6.1.2 平成 24 年度調査の概要.....	6-2
6.1.3 平成 25 年度調査の概要.....	6-2
6.1.4 平成 26 年度調査の概要.....	6-2
6.1.5 平成 27 年度調査の概要.....	6-3
6.1.6 平成 28 年度調査の概要.....	6-4
6.1.7 平成 29 年度調査の概要.....	6-5
6.2 平成 30 年度調査の検討結果.....	6-6
6.2.1 存在効果の計測.....	6-6
6.2.2 土地利用等効果等の効果計測.....	6-9
6.2.3 平成 30 年度調査のまとめ.....	6-10
7 鉄軌道等に関する制度等の研究	7-1
7.1 過年度調査の概要.....	7-1
7.1.1 平成 26 年度調査の概要.....	7-1
7.1.2 平成 27 年度調査の概要.....	7-1
7.1.3 平成 28 年度調査の概要.....	7-1
7.1.4 平成 29 年度調査の概要.....	7-1
7.2 平成 30 年度調査の検討結果.....	7-2
7.2.1 国内外の自動運転技術等に関する制度等の研究.....	7-2
7.2.2 平成 30 年度調査のまとめ.....	7-29
8 平成 30 年度調査全体のまとめ	8-1

